岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院

病院の概要

開設時期：昭和23年１月10日
開　設　者：岐阜県厚生農業協同組合連合会
院　長　名：勝村　直樹
病　床　数：495床
標　榜　科：内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、心療内科、血液内科、腎臓内科、小児科、外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科、内分泌内科、肝臓内科、消化器内視鏡内科、消化器外科、血管外科、肝臓・胆嚢・膵臓外科、乳腺内分泌外科、神経小児科、呼吸器外科、病理診断科、救急科、歯科口腔外科
医　師　数：129名
指導医師数：50名
外来患者数：893.5名／日
入院患者数：353.0名／日
所　在　地：関市若草通５－１
Ｕ　Ｒ　Ｌ：http://www.chuno.gfkosei.or.jp/

病院の特徴

鵜飼で知られる清流長良川中流域の関市に立地し、長良川流域の美濃市・郡上市を含む人口約15万人の地域をカバーする中濃医療圏の基幹となる医療機関です。救命救急センターを併設する急性期病院であり、一般診療から３次救急医療まで高度で幅広い医療を地域に提供しています。

院長メッセージ

勝村直樹

中濃厚生病院は中濃地域の中でも、関市・美濃市・郡上市といった長良川上流～中流域を中心とした地域の中核病院であり、地域の中で医療を完結できるよう整備を進めております。三次救急医療施設、へき地医療拠点病院、第二種感染症指定医療機関、地域災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携拠点病院等の指定も受けており、幅広い医療を地域に密着して行っています。

初期臨床研修・専門医研修ともに、Generalist を目指す人も、Specialist を目指す人も、自分のキャリア形成をすすめていく上でのエネルギーとなるのは、「患者さんやスタッフから信頼され感謝されること」「患者さんに感動を与え、患者さんから感動を頂くこと」ではないでしょうか。そのためには、日々研鑽し、自己を成長させ続けること、成長を実感できることが必要であり、それが何年たっても医師という仕事に興味を持ち続けることができることにつながると思います。

当院での研修でたくさんの「感動」を経験し、生涯にわたっての長い医師生活を充実させるための Core になる部分を充実させて欲しいと思います。是非、我々と共に中濃厚生病院で成長していきましょう。

指導医メッセージ

白木　亮

当院の指導体制は日当直を含めて指導医と上級研修医との「屋根瓦方式」で行っています。当院の研修では、まず、必修科目である研修を通して臨床医として必要な「基礎診療能力」と「医師と患者さんの良好な関係を構築する力」を、豊富な症例を経験しながら身に着けて行きます。患者さんに共感する力を鍛えるとともに、患者さんとの感動のやりとりを体験してもらいたいと思います。また、２年目には自身の将来進みたい方向を見据えた上で、多彩な診療科の中から選択した診療科での研修を通してモチベーションを高めながら、その後の専門研修へとシームレスに移行できるよう基礎固めを行います。なお、当院ではメンター制度を導入し、先輩医師が診療科に関わらず研修全般に渡っての相談・サポート役となり、キャリア形成を始め生活上の様々な悩みや相談を受け、アドバイスをおこないます。

初期研修修了後、また、専門研修修了後のいずれにも、当院は皆さんが望む方向で成長を続けられるよう多様なキャリア形成の支援を行います。

研修医メッセージ

（初期研修修了者）

私は初期研修を当院で研修し、その後、当院の内科専門研修へと進みました。初期研修では当直での救急対応により３次救急から軽傷まで様々な症例を経験することができ、また、各診療科では診察から手技まで幅広く指導していただきました。また、メディカルトレーニングセンターが整備されており、救急で必要な縫合など手技の練習を行う環境が整っていましたし、内視鏡検査などに向けトレーニングセンターで練習した上で、内視鏡検査を実践する機会もいただきました。これをきっかけに、専門研修も慣れ親しんだ当院を選択して、多様な疾患と手技も幅広くある消化器内科に進み、上級医からの熱心な指導環境の下、充実した研修を行うことができました。

地域の中核病院でもあり患者さんとの関わりの中で多くを学び、初期・後期を通し豊富な経験ができたこと、また、患者さんもスタッフも優しく働きやすい環境の中での研修で、かけがえのない期間となったことに感謝しています。ぜひ、当院へ見学にお越しください。お待ちしています。

（２年次研修医）

当院は各診療科ローテーションや日当直において、一般診療から３次救急医療まで幅広い症例を経験することができます。また、各科の先生方・スタッフの方々も優しい人が多く、適宜手厚い指導を受けることもでき、とても働きやすい環境です。また、イベントが多いのもスタッフ同士の円満な関係につながっています。研修医同士の雰囲気も良く、互いに切磋琢磨しながら充実した研修生活を送ることができます。日本の真ん中に位置した岐阜県の中濃地区の地域に根ざした病院で地域医療にも貢献できます。近年は県外からの研修医も増加しております。ぜひ一度見学にお越しください。

（１年次研修医）

中濃厚生病院は中濃地区における３次救急指定病院ですが、１次から３次まで幅広い症例を経験することが大きな魅力です。研修や日当直では、問診から必要な検査・治療の方針まで、自分自身が主体となって考える機会が多く、実践的な学びを得ることができます。なお、不安な時は、同期や２年次の先生、上級医の先生方にいつでも気軽に相談できるため、安心して研修を行うことができます。ぜひ一度、見学にお越しください！

研修再開を希望される皆さんへ

当病院では、中途再開者の皆さんに広く門戸を開いています。当院の募集定員に空席がある場合に限りますが、研修再開を希望される方は、お問い合わせください。

研修スケジュール

当院の研修スケジュールは、１年目に内科24週、救命救急12週（麻酔科４週を含む。）、小児科４週、外科４週、産婦人科４週を、２年目に地域医療４週、精神科４週を研修します。残り期間は研修医の希望に沿って自由に研修先を選択することができます。

コース別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1年次	内科(24週)・救急(８週)・麻酔科(４週)・外科(４週)・小児科(４週)・産婦人科(４週)・オリエンテーション(２週)・調整週(２週)											
	2年次	地域医療(４週)	精神科(４週)	選択診療科（44週）									

研修協力病院・施設

（協力型病院）
医療法人春陽会慈恵中央病院
（協力施設）
岐阜県関保健所
郡上市民病院
関市国民健康保険津保川診療所
県北西部地域医療センター国保高鷲診療所
岐阜ハートセンター
岐阜県赤十字血液センター
関市国民健康保険板取診療所
県北西部地域医療センター国保白鳥病院
高山市国保荘川診療所
岐阜勤労者医療協会みどり病院
美濃市立美濃病院
関市国民健康保険洞戸診療所
県北西部地域医療センター国保和良診療所
県北西部地域医療センター国保白川診療所
独立行政法人　可児とうのう病院

後期研修・専門研修

○内科（定員５名）……中濃厚生病院を基幹病院として、岐阜大学医学部附属病院・岐阜県総合医療センター・岐阜市民病院・関中央病院・美濃市立美濃病院・郡上市民病院・岐阜県立下呂温泉病院・下呂市立金山病院・久美愛厚生病院・東濃厚生病院・西濃厚生病院・岐北厚生病院・西美濃厚生病院・藤田医科大学ばんたね病院を連携施設、県北西部地域医療センター（国保白鳥病院・国保和良診療所）・関市国民健康保険　津保川診療所を特別連携施設としています。
○麻酔科（定員２名）……中濃厚生病院を基幹病院として、岐阜大学医学部附属病院・岐阜県総合医療センター・岐阜市民病院・総合大雄会病院・松波総合病院を連携施設としています。
○その他16領域のほとんどは連携施設として、各基幹施設の専門研修プログラムに参加しています。

研修プログラムの目標

医師として必要な「基本的な価値観」、「到達すべき資質・能力」、「基本的診療業務」を身に着けます。

忙しくても誇りを持って楽しく仕事をすることができ、患者さんや家族との良好な関係の構築とともに患者さんのもとへ何度でも厭わずに訪れ、患者さんから学ぶ姿勢を持ち、自己の成長に繋げることを目標とします。

研修プログラムの特徴

当院の研修プログラムでは、清流長良川を若鮎が遡上していきながら成長していく姿をイメージし、初期研修医がよい環境の中で、日々成長し誇りを持って楽しく仕事ができる、一人前となる医師育成を目指していきます。

このため、研修医は、患者さんの初診・入院から退院・通院まで一貫して主担当医として関わり、患者さんの問題解決に至るまで責任を持って対応しながら、問題解決能力を身に着けていきます。また、研修では患者さんのベッドサイドに足繁く通うことを第一として、EBM（Evidence-Based Medicine）だけでなく、NBM（Narrative-based Medicine）も大事にします。

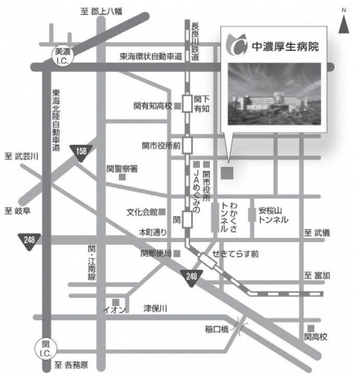
募集要項

応　募　資　格：令和９年３月に医師免許を取得する見込みである者
　　医師免許取得者で初期臨床研修を修了していない者
募　集　人　員：10名（予定）
身　　分：嘱託常勤職員
給　　与：１年次　約503,000円（手当込）／月　賞与　960,000円
　　２年次　約587,500円（手当込）／月　賞与1,250,000円
　　年収　１年次　約7,000,000円（手当込）（令和６年度平均額）
　　２年次　約8,300,000円（手当込）（令和６年度平均額）
住　　居　　等：住居手当として最大27,000円を補助
保　　険　　等：各種保険制度有り

連絡先

中濃厚生病院　企画総務課　臨床研修担当
電　話　番　号：0575-22-2211
ｆ　ａ　ｘ：0575-24-7139
Ｅ－ｍａｉｌ：soumu５@chuno.gfkosei.or.jp

交通案内



・車でお越しの場合
　東海北陸自動車道　関 IC より約10分
　東海北陸自動車道　美濃 IC より約10分
・公共交通機関をご利用の場合
　長良川鉄道　関市役所前駅下車　徒歩約15分
　岐阜バス　岐阜関線　関シティーターミナル下車
　徒歩約20分